



思春期・青年期の精神病理学を専門とする精神科医
齋藤環氏とともに

小さな一歩
いっしょに
見つけよう



若年無業者をサポート！

講演会 & シンポジウム

参加費 無料
要予約

10月26日(土) 12:30-15:30
高岡市ふれあい福祉センター 多目的ホール

対象

不登校・ひきこもりを含む無業状態の本人、
その家族、支援者、関心のある一般市民

若年無業者は50人に1人、高岡市では約2000人と見込まれています。
また、今年3月には内閣府の発表により、ひきこもり状態にある中高年はその数を上回っているとの推計が明らかになりました。
そこで、ひきこもり診療・啓発活動の世界的な第一人者である、筑波大学医学医療系社会精神保健学教授 齋藤環氏をお迎えし、講演会とシンポジウムを企画しました。これを機に、若年無業者への理解を深め、就労、福祉、教育等関係機関・団体が連携し「高岡型」支援モデルの構築を目指したいと思っています。多くの市民の皆様の参加をお待ちしています。

第1部 講演会

第2部 シンポジウム



くわしくは裏面を見てね。



地域若者サポートステーション

お申し込み・お問い合わせ
高岡地域若者サポートステーション



〒933-0871 高岡市駅南1-1-18 中野ビル1階 開所時間/10:00~17:00 閉所日/日・月・祝日
TEL & FAX 0766-24-4466 E-mail: info@takasapo.com URL: http://www.takasapo.com/

若年無業者をサポート！

講演会 & シンポジウム

10月26日(土) 12:30-15:30

高岡市ふれあい福祉センター 多目的ホール
高岡市博労本町4番1号



講師 プロフィール

さいとう たまき
齋藤 環氏

1961年 岩手県生まれ

精神科医(医学博士)

現在、筑波大学医学医療系社会精神保健学教授

専門は思春期・青年期の精神病理学・病跡学

《ひきこもり》問題の治療・支援ならびに啓蒙活動

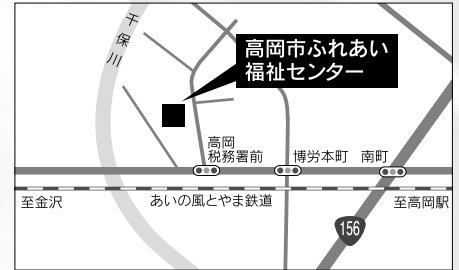
●主な著書

「社会的ひきこもり—終わらない思春期」(PHP 新書)

「家族の痕跡—いちばん最後に残るもの」(筑摩書房)

「ひきこもりから見た未来」(毎日新聞社)

「オープンダイアログとは何か」(医学書院)他多数



タイムテーブル

12:00	開場
12:30	開会
12:35	第1部 講演会
14:00	休憩
14:15	第2部 シンポジウム
15:30	閉会

第1部
講演会

対話による無業者支援

一本人の想い、家族ができること、地域に求められること—

第2部
シンポジウム

地域でできること

齋藤環氏によるファシリテートで地域の支援者ができることを見つけます。

シンポジスト5名の方が参加されます。

「つくしの会」代表
宮川 清恵

ひきこもり、生きづらい
当人・家族の支え合い
の活動—親睦、交流、研
修や家族同士の訪問、
当人の家庭内外の活動
協力等を他と連携しな
がら行っています。

居場所主催
宮田 隼

他者とのつながりをも
てる場として「コミュニ
ティハウスひとのま」を
開設。あらゆる場面で
「孤立」を感じがちな市
民が支えあえる場を提
供しています。

高岡市社会福祉課保護係長
竹本 好雄

各種制度についての広
い知識を持っており、必
要な制度・機関につな
げます。また、アウトリー
チも積極的に行ってい
ます。

NPO 法人理事長
福本 秀樹

不登校生や高校中退
者、ひきこもり等本人、
保護者のカウンセリング。
学習機会の提供、学
校外教育に関する助言
や支援・協力もしてい
ます。

サポステ相談員
松原 美紗

厚生労働省の委託を受
け高岡市と協働し、若年
無業者の職業的自立を
支援。ご本人及びご家族
対象の面談の他、各種
プログラムを実施して
います。

若年無業者をサポート！ 講演会 & シンポジウム 参加申込書

先着
200名

FAXまたはメールにてお申込ください ▶▶▶ FAX 0766-24-4466 E-mail: info@takasapo.com

ご氏名(フリガナ)

所属団体・事業所名(任意)

ご連絡先(TELまたはE-mail)